



浦安市教育ビジョンを 策定しました

浦安の将来、日本の未来を託していく子どもたちは、家族だけでなく、地域にとっても、社会にとっても大切な存在です。そこで、本ビジョンの基本理念を「未来に向かって夢を持ち、豊かに生きる浦安っ子の育成」と定めました。

めざす子ども像は、教育の根幹となる知、徳、体の要素に、参画・交流、誇りを加えるとともに、「浦安らしさ」を重視し、次の5つの観点で設定しました。

◆どんな計画？

本ビジョンは、浦安市の学校教育のあり方やめざす子ども像（平成22～31年度の10年間）を示すとともに、その実現のための施策（平成22～26年度の5年間）を市民に分かりやすく提示した計画です。

計画の対象は、義務教育段階の子どもたちです。また、義務教育段階以外の幼児教育・高校教育については、連携の視点で盛り込んでいます。

◆策定までの経過

本ビジョンの策定にあたっては、平成21年度に、学識経験者、保護者、公募委員、学校関係者、市職員で構成する「浦安市教育ビジョン策定検討委員会」を組織しました。そして、教職員や保護者アンケートの意見を踏まえながら検討を重ね、平成22年3月に答申が出されました。

教育委員会では、それを受けて協議を進めるとともに、この8月に、パブリックコメントを実施して皆さんから意見をいただき、このほど「浦安市教育ビジョン」を策定したものです。

めざす子ども像の実現に向けた

5つの方向性

- ① 一人一人の個性や能力を大切に、個々の教育的ニーズに応じた支援の充実を図ります。
- ② 小中連携・一貫教育をはじめとした学びの連続性を重視した教育を推進します。
- ③ 学校・行政が地域・家庭と連携・協力し、子どもをはぐくむ基盤づくりを進めます。
- ④ 開かれた学校運営を通して、学校と教職員の信頼性の向上を図ります。
- ⑤ 学校教育施設の整備を進め、子どもをはぐくむ教育環境を整えます。

上記5つの方向性を重点として、さまざまな教育施策を展開していきます。



めざす子ども像

豊かな心(徳)

自分や他人のよさを認め、互いに尊重し合う子ども

◆具体的な子どもの姿

- ・自分や他人のよさがわかる。
- ・自他のちがいを認め、尊重する心を持っている。
- ・美しいものや気高いものに感動する心を持っている。
- ・礼儀正しく、善悪の判断を身に付けている。

基本理念

未来に向かって夢を持ち、豊かに生きる浦安っ子の育成

健やかな体(体)

いのちを大切にし、健康でたくましい子ども

◆具体的な子どもの姿

- ・自他のいのちを大切にしている。
- ・望ましい生活習慣を身に付けている。
- ・運動する楽しさを知り、親しんでいる。
- ・健康で安全に生きていくための知識や能力を身に付けている。

確かな学力(知)

自ら学び、身に付けた知識や技能を活用する子ども

◆具体的な子どもの姿

- ・自ら学ぶ意欲を持っている。
- ・基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。
- ・学んで得た力を活用している。
- ・積極的・創造的に新たな問題解決に取り組んでいる。

豊かなかかわり(参画・交流)

適切に表現する力を身に付け、人や社会に積極的にかかわる子ども

◆具体的な子どもの姿

- ・適切に表現する力やコミュニケーション能力を身に付けている。
- ・さまざまな人と積極的に交流している。
- ・社会の動きに関心を持っている。
- ・人と協力して取り組む資質や能力の基礎を身に付けている。

郷土愛(誇り)

我が国やふるさと浦安に誇りを持ち、異文化を大切にする子ども

◆具体的な子どもの姿

- ・我が国や浦安の歴史・文化を理解し、誇りを持っている。
- ・地域の行事や活動に積極的に参加し、将来にいかそうとしている。
- ・郷土を愛し、地域社会の一員としての自覚を持っている。
- ・外国などの異なった文化を理解し、尊重する態度を身に付けている。

